**第46回九都県市合同防災訓練 各都県市会場の訓練概要
(千葉県)**

訓練目的	<p>県及び市並びに防災関係が連携した災害対策本部運営訓練や、住民参加の津波避難訓練など実践的な訓練を実施するほか、防災関係機関による救出救助や応急救護、住民の防災意識啓発の場を設けることで、自助・共助・公助の相互の繋がりを強化するとともに、地域の防災力向上を図る。</p>
日時	令和7年10月19日(日) 9:30～13:00 ほか
会場	<p>・メイン会場：海上自衛隊 館山航空基地 ・サブ会場：国立館山海上技術学校、館山市役所 ほか</p>
訓練想定	<p>南海トラフ地震が発生し、館山市では震度5強を観測した。この地震により、大津波警報が発表され、沿岸地域の住民は避難を余儀なくされた。地震発生から約30分後、津波の襲来により、市内は多数の建物が倒壊・流失し、火災が発生。 逃げ遅れた住民は救助を求め、道路損壊等により孤立地域が発生している中、自助・共助・公助による懸命な災害対応が行われようとしている。</p>
訓練項目	<p>① 災害対策本部運営訓練 ② 津波避難訓練 ③ 避難所運営訓練 ④ 防災フェア ⑤ 救出救助実動訓練 ⑥ ライフライン復旧訓練 ⑦ 応急救護訓練 ⑧ 急患広域搬送訓練 ⑨ 海路輸送による救援物資緊急輸送訓練 ⑩ 多数遺体取扱訓練【10月23日(木)に実施】 ⑪ 災害ボランティアセンター設置運営訓練【10月26日(日)に実施】 ⑫ 石油コンビナート等防災訓練【別企画にて実施】</p>
訓練の特徴	<p>① 地域住民が「自らの命は、自らが守る」という防災意識を持ち、発災時の適切な判断力・的確な行動力の育成、連帯意識の醸成を目指した普及啓発活動を実施する。 ② 防災関係機関と行政機関の連携を図り、発災後の円滑な災害対応が実施できるように各種訓練を実施する。 ③ 地域特性を考慮し、津波避難訓練や孤立地域への物資輸送訓練を実施する。 ④ 過去の災害対応を振り返り、同様の課題に対応した訓練を実施する。</p>
問合せ先	<p>問合せ先：防災対策課災害対策室 電話：043-223-2150</p>